

パネルセッションにおいて焦点を当てる3点

- I. 環境未来都市という意味でのアジアの都市:
今どのようになっているのか？
- II. 現在のアジアの都市が未来都市となるための
手助け方法は？
- III. 持続可能な開発目標とグローバル・パートナー
シップ

I. 環境未来都市という意味でのアジアの都市: 今どのようなになっているのか？

1.1. 経済

1.2. 人口 / 社会

1.3. 環境と気候変動

II. 現在のアジアの都市が未来都市となるための 手助け方法は？

- 2.1. アジアの都市の2つの顔：貧困と不平等
- 2.2. 環境負荷と気候変動への挑戦
- 2.3. 都市部における輸送と移動性の極限
- 2.4. 大規模な投資ニーズ：資金調達方法は？
- 2.5. 統治、国家財政のマネジメントと市民社会の構築

前進させる方法は？

- レトロフィッティングと未来都市の開発
- 新しい都市戦略と計画の必要性
- 新しいエネルギー政策と運輸交通政策
- 都市のブランド化
- 都市の実験室

III. 持続可能な開発目標とグローバル・パートナーシップ

3.1. 都市部と未来都市における持続可能な開発目標の管理

3.2. グローバル・パートナーシップの範囲

- 財政
- 技術
- 知の共有と キャパシティの造成
- データのグローバルな共有の重要性
- 日本の固有な役割
(例. “環境未来都市”構想推進の役割 等)